

## 平成26年度 行政評価事業別シート

<b>実計対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	竹内 一也
<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		<b>実施計画事業費</b>		<b>内線</b>	3614
<b>事務事業名</b>	4268 中学校施設整備事業										
<b>所 属</b>	300100 教育委員会事務局・学校教育課										
<b>施 策</b>	02010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進										
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計									
	<b>科目</b>	100301 教育費・中学校費・学校管理費									
	<b>事業</b>	030000 中学校施設整備事業									
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>					
学校施設の長寿命化や環境整備を行い、児童の安全確保や教育環境の改善を図る。						体育館の水銀灯や吊り下げ式のバスケットゴール等の落下防止と、窓ガラスの飛散防止対策を行い、生徒や避難時の市民の安全確保を図る。また、相森中昇降口タイルについて落下防止の改修を行う。					

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>平成22年度 実績</b>	<b>平成23年度 実績</b>
<b>平成24年度 実績</b>	<b>平成25年度 実績</b>
墨坂中学校校舎整備事業では地質調査及び設計委託を賃貸借のなかで実施したため実績なし	墨坂中学校特別教室等改修工事
<b>平成26年度 予定</b>	<b>平成27年度 予定</b>
相森中学校外溝整備工事 中学校体育館防災機能強化工事	中学校体育館防災機能強化工事

指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度 目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		28,919	14,800
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	75	0
一般財源		28,844	14,800
人員数 (人)	正規職員	0.4	0.5
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	2,743.2	3,429.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,743.2	3,429.0
市民一人当たりの経費		0.6	0.3
総額		31,662.2	18,229.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	15,112	消耗品費、修繕料
13節 委託費	980	測量設計委託料
15節 工事請負費	9,660	墨坂中学校特別教室等改修工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	3,167	手数料、備品購入費等

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	学校管理事業へ
13節 委託費	8,300	測量設計委託料
15節 工事請負費	6,500	相森中学校外溝整備工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	学校管理事業へ（手数料、備品購入費等）

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	普通
評価コメント	生徒が安心安全で学校生活が送れるよう施設の整備を行った。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	生徒が安心安全で学校生活が送れるよう施設の整備を行った。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	施設の状況を把握する中で、危険な場所や損傷の著しい場所を優先し、整備を行った。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

施設の状況を把握する中で、生徒が安心安全で学校生活が送れるよう施設の整備を行った。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

学校と連携し、施設の状態を常に把握し、生徒が安心安全で学校生活を送れるよう施設の整備を行った。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

生徒が安心安全な学校生活を送れるように危険箇所や損傷箇所の修繕等の施設整備を行うことができた。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--